



岸上裕美 多田聡

寒さが厳しい季節となりましたが、子ども達は寒さに負けず元気いっぱいです。

先月は雪も降り、屋上で雪だるまを作ったり、雪合戦をしたり、室内に持ってきた雪で楽しそうに遊んだりと冬ならではの体験ができました。

生活発表会を控え、子ども達の元気な歌声や楽器の音、劇遊びのセリフの声が聞こえてきます。 本番では緊張することと思いますが、頑張っている姿や成長した姿をご覧頂ければと思います。 寒い日を元気に過ごすためにも栄養のある食事、十分な睡眠をとり、体調を崩さないように気

をつけましょう。

【節分の会】もうすぐ節分ですね。節分というのは「季節を分ける」という季節ごとの節目です。2月3日はちょうど立春の始まりなので春の季節の分け目というわけです。スター保育園でも2月3日に「節分の会」で豆まきをします。節分の豆まきにも由来があります。鬼=陰、つまりは悪い物と捉えて鬼を払うために豆まきをします。

鬼の目=魔目(まめ)に豆を投げつけることで 魔滅(まめ)=悪いことを滅するという意味 合いがあります。これが節分と豆まきの由来 なのです。スター保育園でも子どもたちと 一緒に豆まきをします。

今年も鬼が来るのかなぁ?



【生活発表会にむけて】

スター保育園では子ども達が、感じたことや考えたことを自分なりに「表現する」ことを通して、豊かな感性や表現する力を養い創造力を豊かにすることをねらいにしています。2月20日(土)は生活発表会です。この1年で身に付けた表現力の集大成を発表する場です。





生活発表会に向けての活動に取り組む子ども達





【雪あそび】

1 月は見事に雪が積もりましたね。雪が降った翌朝、スター保育園の屋上はきれいな銀世界。雪も止み青空も見えて最高のコンディション。子ども達は大喜び。足を踏み入れるとサクッサクッと音を立て、サラサラの雪の感触に触れて、かき集めたり丸めたりして大いに楽しみました。





【スター保育園における食育活動】

スター保育園では、乳幼児期からの「正しい食事のとり方」や「望ましい食習慣」「心身の健全育成」を図るために、月齢に合った食育活動に取り組んでおります。

たいよう組にじ組は、給食やおやつの時間を通して友だちと一緒に食べる楽しさを味わい、自分 で進んで食べようとすることをねらいにしています。

つき組ほし組では、身近な食材を使って食事づくり(クッキング活動)に自らかかわることで、 自然の恵みの大切さを知り、感謝の気持ちを持って食事を味わうことをねらいにしています。



衛生面に気を付け、正しい手洗いの仕方も身に付けます





白玉ぜんざいクッキング では、自分たちで丸めた 白玉が茹で上がる過程を 興味深く見ています



七草粥クッキングでは実際に 包丁を使用しました

